

平成29年度第5回中仙地域協議会会議録

平成30年 1月25日

中仙地域協議会

平成29年度第5回中仙地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	3
■協議	3
(1) 中仙地域学校教育の充実及び活性化等について	6
(2) 平成29年度地域枠予算執行予定事業について	3
■その他	5
(1) 支所各課所管の事務事業等について	5
(2) その他	8
■閉会	9
■署名	9

■日 時：平成30年1月25日（木曜日）午後1時30分

■会 場：中仙支所2階 第21会議室

■出席委員： 7名

伊藤 悟、遠藤 まき、熊谷 亮、高橋 朝夫、玉井 勝壽
富岡 喜榮、三浦 和則

■欠席委員： 10名

秋山 吉雄、熊谷 壽男、佐々木 登代子、高橋 泉、高橋 咲子
高橋 強、高橋 トモ子、佐々木 堅一、田口 馨、渡部 明美

■出席職員： 9名

吉川 正一（教育長）	伊藤 雅己（教育指導部長）
判田 基（教育指導部次長兼教育総務課長）	佐藤 吉一（支所長兼地域活性化推進室長）
草別 真紀子（市民サービス課長）	斎藤 秋彦（農林建設課長）
榊田 成悦（中仙公民館長）	
山信田 恭弘（地域活性化推進室主幹）	進藤 哲規（地域活性化推進室主席主査）

■次 第：

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 会議録署名委員の指名
- 5 協議
 - （1）中仙地域学校教育の充実及び活性化等について
 - （2）平成29年度地域枠予算執行予定事業について
- 6 その他
 - （1）支所各課所管の事務事業等について
 - （2）その他
- 7 閉会

(午後1時30分 開会)

○事務局（地域活性化推進室）

本日はお忙しいところ、ご出席いただきましてありがとうございます。定刻になりましたので、ただいまから平成29年度第5回中仙地域協議会を開催いたします。

本日の地域協議会ですが、天候の影響などありまして、出席予定委員の参加が得られず、過半数を割ってしまいました。このため、本日の協議会では、出席委員の皆さんからご協議いただいた結果をもって、欠席委員に文書でご意見をいただくことで承認の可否を判断させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。本日の案件のうち、委員の承認をいただくのは地域枠予算執行予定事業、1件でございます。

また、本日出席予定の教育委員会ですが、到着が遅れるとの連絡をいただいておりますので、次第5協議の(1)中仙地域の学校教育の充実及び活性化等については、最後にご説明させていただきたいと思っておりますので、どうかご了承ください。

それでは、はじめに会長から挨拶をいただきます。玉井会長よろしくお願ひします。

○玉井勝壽中仙地域協議会長（以下「会長」と表記）

ただいま事務局よりありましたように、数年に一度の寒気団が到来しております。この悪天候の中ご出席いただきました委員の皆様には感謝申し上げます。

今年最初の協議会であります。旧年中は大変お世話になりました。本年も色々と課題がありますけれども、元気な地域をつくるためにご協力をお願いいたします。

○佐藤支所長（以下「支所長」と表記）

本日はご多忙のところご出席いただきましてありがとうございます。また、近年にない大寒波がきておりまして、昨日から大変な大雪となっております。正月すぎは穏やかに過ごすことができましたけれども、本格的な冬到来となっております。除排雪中の作業事故や交通事故がないよう注意していただきたいなと思っております。

本日の第5回中仙地域協議会は協議案件として2件、「中仙地域学校教育の充実及び活性化等について」「平成29年度地域枠予算執行予定事業について」の審議をお願いしております。その他として中仙支所管内の事務事業等の説明を予定しておりますのでよろしくお願ひいたします。

それでは審議に入ります前に、中仙支所管内の状況についてご報告させていただきます。はじめにこれまでご承認いただきました地域枠予算の状況についてですが、前回までにご承認いただいている事業は20件となっております。そのうち類型Ⅰ型の7件については完了済が4件、継続中が3件でございます。継続中の事業につきましては「なかせんコミュニティポイント関連事業」と「中仙地域桜保全事業」、「線刻千手観音等鏡像リーフレット作成事業」となっております。類型Ⅱ型の7件と、類型Ⅲ型の6件はすべて完了してお

ります。当初予算7,046,000円に対しまして、本日審議いただく130,000円を除きまして6,505,294円ということで、約92%の執行率となっております。

続きましてこれまでの事業等についてご報告させていただきます。11月19日に友好交流都市であります神奈川県座間市の第32回座間市民ふるさと祭りに特産物販売促進事業として参加してきました。天候にも恵まれまして大仙市のブースとしては総勢16名、中仙地域としては農林建設課の斎藤課長を筆頭とした職員と物産中仙、JA秋田おぼこ中仙営農センターの総勢9名が参加してきりたんぼ、地酒など地元名産品を売り切ることができました。例年ですが地元座間市のみなさんにご協力いただきながら、また、交流も深めることができました。次に12月3日 日曜日、豊川地区の水神社で第29回中仙地域文化財防火訓練が行われております。県内唯一の国宝を地域で守る意識を高めようと、毎年実施しているものです。当日はあいにくのみぞれでございまして、寒い中でしたけれども地域の小学生もバケツリレーや水消火器での消火訓練に参加するなど、住民と一体となった訓練を実施することができました。

以上説明させていただきましたけれども、委員のみなさまには今後も様々なご助言やご指導を賜りたいと存じますのでよろしくお願いいたします。

○事務局（地域活性化推進室）

ありがとうございました。それでは協議に入りたいと思います。会議の進行につきましては、条例の規定によりまして玉井会長にお願いいたします。

○会長

それでは次第4の「会議録署名委員の指名」ですが、今回は熊谷亮委員と富岡喜榮委員にお願いいたします。

次に次第5「協議」に移ります。「(2)平成29年度地域枠予算執行予定事業について」を議題とします。担当より説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

資料に基づき説明。

□実施類型Ⅲ型

1. 「芸文中仙」編集制作事業費補助金

申請団体 大仙市芸術文化協会中仙支部

事業目的 大仙市芸術文化協会中仙支部は、中仙地域における芸術文化団体の自主的な活動の強化促進を図るため、様々な活動を実施している。

中仙地域の芸術文化活動に対する興味・関心を高め、より充実した芸術文化の振興・発展に寄与することを目的に機関紙「芸文中仙」発行に係る経費の一部を補助する。

事業概要 大仙市芸術文化協会中仙支部に加盟する団体の1年間の活動報告及び会員の作成した作品等を掲載した「芸文中仙47号」の編集・制作を行う。

○事業期間 平成30年2月上旬～3月中旬

○発行部数 200部

事業費 324,000円（印刷製本費）

補助金申請額 130,000円

(324,000円－自己資金194,000円)

○会長 ただいま「(2)平成29年度地域予算執行予定事業について」説明がありました。委員の皆さんの質問をお受けしたいと思います。ございませんか。

○支所長 委員の皆さんは現物をご覧になったことがありますでしょうか。

○会長 現物らしきものはドンパルで見ることがあります。

○支所長 ドンパルや公民館分館などにもあります。

○会長 ほかにご質問ございませんか。

○高橋朝夫委員 ほかに色々な場所においているのでしょうか。

○榊田中仙公民館長（以下「公民館長」と表記）

加盟36団体に150部、残り50部を他地域の芸文協への配布したり地域内の各施設に配置させていただいております。

○会長 ほかにご質問ございませんか。

(なし)

それでは、出席委員の皆さんの承認をいただきたいと思います。Ⅲ型事業「芸文中仙」編集制作事業費補助金について、承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

ありがとうございます。出席委員の承認をいただきましたので、後日、欠席委員のご意見を伺ってまいりたいと思います。

以上で「(2)平成29年度地域予算執行予定事業について」の審議を終わります。

次に次第6「その他」に移ります。

「(1) 支所各課所管の事務事業等について」ということで、各課長より事務事業の予定ですとか、進捗状況等の説明があるようですので、よろしくお願いします。

○支所長（地域活性化推進室）

草別市民サービス課長（以下「市民サービス課長」と表記）

斎藤農林建設課長（以下「農林建設課長」と表記）

榊田中仙公民館長（以下「中仙公民館長」と表記）

資料に基づき説明。

○会長 ただいま説明がありました。質問などございましたらお願いしたいと思います。

私から、地域活性化推進室の説明にありました新たな地域枠予算の4（地域イベント応援型）と5（住民提案型）がよくわかりません。もう一つは、地域枠予算全体として、数字的には増えていますが実質として増えたのか減ったのかというところも聞くだけではわからないのですが。

○支所長 全体額のお話については、新たにイベント補助金などが地域枠に入ってきますが、現状の額は維持しているようです。ただ、その使い方についてはもっと検討が必要だなと。

○会長 特に5の住民提案型について、「ひとづくりものづくり」というこの事業を中仙地域で行っているところがあるのでしょうか。道の駅でも商品開発など行っているようなので。

○事務局 予算額について補足させていただきます。平成30年度の地域枠予算は要求段階ですが、今年度予算額7,046,000円に3,000,000円を加えた額が、現在のⅠからⅢ型で活用できる額となりますので、予算額としては前年度比300万円プラス。これに加えてどんぱん祭りなどのイベント分という構成となっています。

○高橋朝夫委員 新たな4の地域イベント応援型と5の住民提案型についてはいつ頃になれば使い方も含めてかたまるのでしょうか。

○事務局 本庁においてガイドラインを現在作成しておりまして、2月20日に各地域協議会の正副会長で組織している連絡会議がありまして、その場でガイドラインの改正案を提案する予定となっております。

○遠藤まき委員　そうなりますと、イベント補助金も金額が確定していないということでしょうか。

○事務局　イベント補助金としては、地域枠予算全体額12,850,000円の中に2,850,000円が計上されています。

○会長　ほかにございませつか。
(なし)

ないようですので、「(1)支所各課所管の事務事業等について」を終わります。

それでは、教育委員会の方々が到着されましたので、次第5の「(1)中仙地域学校教育の充実及び活性化等について」を協議いたします。

はじめに支所長よりご紹介をお願いします。

○支所長

出席者を紹介

○会長　ありがとうございます。それでは教育委員会より説明をお願いします。

○吉川教育長（以下「教育長」と表記）

はじめに私のほうからご挨拶させていただきます。あらためまして平成27年4月より教育長をしております吉川正一と申します。今、支所長よりご紹介いただきましたとおり1年間中仙中学校にお世話になりました。

本日は貴重なお時間をいただきましてありがとうございます。また、日頃より学校教育に対しましてご理解・ご協力を賜りまして本当にありがとうございます。

さて、本日は中仙地域の学校教育の今後の在り方についてのアンケート調査のお願いでございます。近年、中仙地域ばかりではなく大仙市内どこも少子化となっておりますが、今後の学校教育の在り方や学校規模等について、実は平成19年3月に有識者からの提言を受けた形で大仙ビジョンというものを策定しました。これは学校規模適正化についてまとめたものでございます。そしてその後、この内容について大仙市の各地域で説明を行ったところでございます。中仙地域でも平成19年6月に説明会を開催しております。

ただ、学校統合につきましては、地域からそのような意見が上がってくるということが大前提でございまして、その上で教育委員会において意向調査を行い、そして最終的に地元合意がなされた場合には統合の準備を進めるということになっております。この考え方は今後も変わることはございません。

今回の調査の発端は、中学校の部活動について教育委員会として統合に向けてなんらかの動きをしてくれないかという声が教育委員会にありました。これを受けまして、これか

らの中仙地域の学校教育の在り方について、学校・保護者・小さなお子さんをお持ちのご家庭を対象に、資料にありますアンケートを実施したいということであります。協議会の皆さまにはこのような経緯をご理解いただき、調査の実施についての特段のご理解をよろしく願いいたします。また、調査の内容につきましてもご意見を伺えればと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

○判田教育指導部次長兼教育総務課長（以下「教育総務課長」と表記）

資料に基づき説明。

○会長　ただいま教育委員会より説明がありました。皆さんよりご質問、ご意見などありましたらお願いします。

○高橋朝夫委員　何年か前、教育委員会がいらした際のお話で、上から強権は発動できないでしょうが、複式学級になれば黙っていることはできないでしょうと。豊川小学校が平成30年度より複式学級とのお話でしたが、もっと前になってもおかしくはなかったのではないかと。そのくらい少ないと聞きますので。加えて、豊成中学校がもう団体競技が組めない状況になっています。野球にしるバレーにしる、どこかと合同でやらざるおえないと。希望としてはもう少し早い段階で教育委員会からの指導が欲しかったなと思います。

確かに少数で勉強を教わるということは、一人一人に先生方も目が行き届きますので良いこともあるでしょうけれども、団体行動を教えるという面においては支障があるなと感じます。

アンケートも結構ですが、もう少し早めの動きをお願いしたいなと思います。

○三浦和則委員　アンケート用紙の「その他のご意見」は、なぜ中学生にしかないのでしょうか。

○教育総務課長　「その他のご意見」は中学生欄に付属しているのではなく、大項目となっていますので、すべての方に回答いただけます。ただ、わかりにくいようですので改善したいと思います。

○会長　このアンケートは中仙地域でのみ行うのでしょうか。

○教育長　今回は中仙地域のみです。以前行ったのは現在は統合している南外、西仙北、神岡地域です。

○伊藤教育指導部長（以下「教育指導部長」と表記）

ご指摘のありましたとおり、どのように動くべきかということは教育委員会でも悩んで

きたところであります。いかに地域の声を把握し、それを届けるかということだと思いますので、今回、正式に意見を伺って次に進みたいということで、アンケートを実施させていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

○教育長 もっと早くやってくれればというご意見でしたが、これまで行政主導での統合は行ったことがありません。地域のほうからそのような声が上がることが一番良いのですが、今回については保護者の方が直接教育委員会に要望されたということで、それであればということで今回実施したいと思っております。行政主導で、たとえば複式学級になるから統合といったようなことは一切決めておりません。個人的には学校というのは地域コミュニティの大事な施設ということで、なくしたくないという思いは強いです。特に小学校は統合すると遠くなります。今日のような吹雪の中を小さな1年生が歩いて登校というのは大変なものがあります。ですので、地域からよほどの声があがらない限りはこのままでという思いはございます。

○会長 ほかにございませんか。

○三浦和則委員 学校や園には説明したとのことでしたが、そのときの先生方の反応はどうでしたか。

○教育指導部長 保護者の意見を聞くということは良いのではないかと、というのが大方でございました。

○会長 ほかにございませんか。

(なし)

ないようですので、「(1) 中仙地域学校教育の充実及び活性化等について」を終わります。

○教育長 最後に一言だけ、今回は大雑把なアンケートでございます。もしこれで統合といったご意見が多くなった場合には、改めてどんな形の統合が良いのかというのを調査したいと考えております。私の私的な考えでは、遅くとも再来年までに統合するのであれば統合したいと考えています。まずは来年1年かけて整理したいと思っております。

○会長 次第6の「(2) その他」に移ります。皆さんからなにかご意見ございませんか。

(なし)

ないようですので、「(2) その他」を終わります。

以上で、本日の地域協議会で予定されておりました案件の審議等は終了となります。ありがとうございました。皆様におかれましては、この後「まちづくり研修会」「行政交流会」

と引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

これをもちまして、平成29年度第5回地域協議会を終了いたします。お疲れ様でした。

(午後2時38分 閉会)

中仙地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員
